

クエスト、徳島に本社

人工歯製販 理系人材を採用増

愛知から移転

人工歯の製造販売を手掛けるクエスト(愛知県半田市)は6月下旬をめぐりに本社を徳島に移す。親会社のシケン(徳島県小松島市)と開発の連携を深めると同時に、徳島で理系人材の採用増を狙う。シケンに隣接した場所

にクエスト新本社を建設。物流部門だけを残して営業や開発などの社員を移転させる。クエストの新本社は20日着工、6月20日に完成を予定。投資額は約1億9000万円。現在40人弱いる全社員のうち約半

数が徳島新本社に異動する。新本社は2階建てで開発事務室、試験室、試作室など研究開発設備を充実させる計画。歯科技工物を手掛けるシケンと隣接することでクエストの人工歯の試作品の検証が容易になるとい

う。クエストは徳島移転を機に愛知県では困難だった理系人材の採用を拡大する。向こう5年は採用数を毎年1人ずつ増やすほか、インターンシップも導入する考え。営業人材の採用も積極化する。人工歯の材料となる新素

材の研究開発では徳島大学との連携を強化する方針。価格競争力のある人工歯を開発し、海外市場開拓にも力を入れる。

クエストとシケン両社の社長である島隆寛氏は11日に実施した新本社建設に向けた地鎮祭で「世界的にも歯科技工物と人工歯を同時に手掛ける会社は少ない。両社の連携をより深めたい」とした。